

LAKPAKPO

青年海外協力隊
ベナン共和国通信
2024年2月号⑦



おしゃれな国！ベナン

ベナン人はとてもおしゃれ！私たちと同じ格好（Tシャツやジーパンなど）をしている人もいますが、私の街では多くの人がアフリカ布で作った伝統的な服を着ています。他のアフリカの国と比べて、ベナンは伝統的な服を着ている割合が高いそう。

【アフリカ布でベナン服を作ってみよう！】

① 市場で布を買う。種類が多いので、どの柄を買うか毎回すごく悩む…！



② 仕立て屋さんに布を持っていき、服のデザインを伝える。



③ 完成！クリスマスやお正月などお祝い事の日には、家族みんな同じ布で服を作るよ！



↑ 同じ仕事先の女性たち
アクセサリや靴、カバンは
布と同じ色のものを使っている！



↑ 幼稚園のクリスマス会
サンタさんが描かれたお揃いの布
みんなとってもかわいい～！

Bonjour！新年早々に起きた大地震と飛行機の事故にとっても心を痛めています。日常が一瞬で奪われてしまう恐ろしさ…想像しても想像しきれません。一刻も早く日本の皆さんが安心して暮らせることを願うばかりです。それと同時に、遠く離れたベナンに住む私ができることは一日一日を今まで以上に大切に生きることだと感じています。家族と過ごせること、友達と学校でお喋りができること…。皆さんも当たり前のことを当たり前だと思わず、一生懸命「今」を生きてください。

「命をいただく」ということ

ベナンでは、鶏・豚・牛・羊に加えてうさぎが食べられています。日本では肉が小分けになって売っていますが、ベナンでは食べるために、動物を解体する(殺す)光景を見ることが珍しくありません。先日うさぎが解体される様子を見せてもらいました。

1分前まで生きていたうさぎ…。お肉を食べる＝動物たちの命をいただいていることは頭では分かっていたのですが、見ていてとても辛いものがありました。



私たちは「いただきます」「ごちそうさま」を口だけでなく、動物たちの命をいただいていることに心から感謝して、食事をしなければならぬのだと痛感しました。

右上の写真の赤色の肉はうさぎの肉です。美味しくいただきました。



(市場で売られているにわとり→)